

市政提言の反映状況をお知らせします



市では、市民参加による市政運営を積極的に進めています。市政モニターや市民提言箱、Eメールなどで皆さんから寄せられる声は、貴重な意見・提言として、可能な限り、市政に反映しています。

平成28年度中は、48人の皆さんから、79件の意見・提言をお寄せいただきました。その意見・提言に対する反映状況がまとまりましたので、お知らせします〔表1・グラフ1を参照〕。

なお、本号では、平成29年1月から平成29年3月にかけて寄せられた提言の中から、その一部を紹介いたします。

○高齢者の運転免許証の返還について

提言 高齢者の運転免許証の返還が盛んに行われるように、返還時にバスなどの公共交通機関の助成券を配布できないか。(Eメール)

反映 現在、市内では、運転免許証を自主返納し、運転経歴証明書の発行を受けた65歳以上の人に対し、三陸鉄道における運賃の半額割引や、岩手県タクシー協会における料金の1割引きなど、優遇制度が設けられています。

また、市では、交通不便

地域の高齢者を対象としたタクシードライバーの配布や日頃市地区におけるデマンド交通の運行、三陸町綾里・越喜来地区における患者輸送バス一般乗車などの実証実験や各種取り組みを行い、今後の効果的な公共交通のあり方を検討しているところでは、

運転免許証を返納した高齢者に対する助成については、これらの実証実験の結果を踏まえた上で、他の自治体の動向も参考にしながら、どのような支援策が考えられるか、関係機関と連携し検討していきたいと考えています。

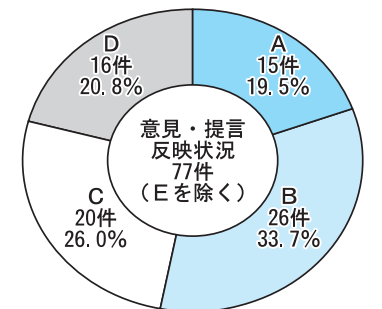
【表1】平成28年度 意見・提言受理方法別反映状況

受理方法	提言者数	提言件数	提言の反映状況				
			A	B	C	D	E
市政モニター	6人	29件	6件	14件	6件	2件	1件
市民提言箱	25人	27件	3件	8件	5件	10件	1件
Eメール	14人	20件	6件	3件	8件	3件	—
手紙、はがき	3人	3件	—	1件	1件	1件	—
計	48人	79件	15件	26件	20件	16件	2件

【グラフ1】

■反映状況区分は次のとおりです。

A：実現したもの（着手したものを含む）
 B：実現に努力しているもの
 C：中・長期的な検討が必要なもの
 D：実現が極めて困難なもの
 E：分類不能なもの（質問など）



市役所入口付近で実施しているチャレンジショップの様子

○市役所で行われるチャレンジショップについて

提言 冬期間にチャレンジショップを市役所で行う際、販売者の防寒対策として屋内で行えるよう配慮してほしい。(市民提言箱)

えています。
(担当〓市民環境課)

反映 市では、障害者福祉施策のうち、就労支援の取り組みの一環として、平成19年4月から市役所庁舎でチャレンジショップを毎週水曜日に実施しています。

冬期間の実施場所については、各事業所と相談してきたところですが、出店販売の宣伝効果が大きいということから、事業所の希望により、市役所入口付近で実施しています。

判断することです。

また、多目的トイレの荷物置き場については、多目的トイレ内に設置しているおむつ交換用のベビーカーのご利用をお願いします。

なお、階段については、階段の先端に有色テープを貼り、安全性の確保に努めました。

(担当〓市民文化会館)

○リアスホールの施設の改善について

提言 リアスホールの施設について、目立つところへの郵便ポストの設置、施設内の階段を踏み外さないような工夫、多目的トイレに荷物を置けるスペースの確保を行ってほしい。

反映 ポストの設置については、郵便局へ設置の検討をお願いしており、リアスホール周辺のポストの設置状況や郵便物の投函数の見込みなど総合的に必要性を

○若い世代における復興政策への参加について

提言 復興政策を進める上で、若い世代の意見を聞く取り組みをしてほしい。

(市政モニター)

反映 早期復興を成し遂げるためには、行政の率先した取り組みはもとより、市民の皆さんの意見を聞きながら新しいまちづくりを進めていくことが、非常に重要であること認識しています。

このことから、復興計画の策定や土地利用方針図の作成では、市内全地区での地区懇談会や市民ワークショップ、高校生および中学生による子ども復興会議、

パブリックコメントなどを通じて広く市民の皆さんの意見・提言を受け、計画への配意に努めました。防災集団移転促進事業や災害公営住宅の整備、大船渡駅周辺地区の土地区画整理事業など、個々の復興事業についても市民の皆さんの意見を聞きながら進めるよう努めてきました。

また、大船渡公園とみなと公園を整備するためのワークショップを開催しましたが、参加者は、近隣住民のほかにも高校生やNPO関係、事業所関係者など多岐にわたりました。

(担当〓復興政策課)



(仮称)大船渡公園とみなと公園をつくるワークショップの様子

市政に対する皆さんの声を待っています

～意見・提言をお寄せください～

市では、市政に対する意見や提言を募集しています。皆さんの声をお寄せください。

なお、提言に対する回答を希望する場合は、必ず住所、氏名、電話番号を明記してください。

■意見・提言を伝える方法は…

○市民提言箱

市役所本庁、綾里地域振興出張所、吉浜地域振興出張所、リアスホール、カメラアホール、総合福祉センター、三陸支所、市立博物館に設置しています。提言票も用意していますので、記入の上、投かんしてください。

○Eメール

市ホームページから「意見・提言」を選択し、案内に従って送信してください。

○封書、はがき

次のあて先へ郵送してください（住所の記載は不要です）。

〒022-8501 大船渡市役所広聴広報係あて

○ファクス

あて名に「広聴広報係」と明記し、下記の番号へ送信してください。

▷問い合わせ先

秘書広報課広聴広報係(☎内線210/☎0192④4477)